第25回 関東地方ダム等管理フォローアップ委員会 議事要旨

- 1. 日 時 平成28年12月21日(水)15:00~17:00
- 2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階「記者会見室」
- 3. 出席者 宮村委員長、池田委員、池谷委員、小笠原委員、柏谷委員、清水委員、知花委員、林委員、森泉委員
- 4. 議事 (1) ハッ場 ダム 建設事業 モニタリング 委員 会の設置について
 - (2) 荒川調節池総合開発施設の定期報告
 - (3) 二瀬ダムの定期報告
 - (4) 霞ヶ浦開発事業の定期報告
 - (5) 湯西川ダム建設事業の事後評価

5. 主な意見

- (1) ハッ場 ダム 建 設 事 業 モニタリング 委 員 会 の 設 置 に つ い て (委 員) 承 認 す る。
- (2) 荒川調節池総合開発施設の定期報告
 - (委員)浄化施設の機能、効果把握を行い検証すること。

(事務局)運用実績は整理されている。機能、効果については引き続き調査する。

- (委員)ビオトープは重要なこと。維持管理に努められたい。
- (3) 二瀬ダムの定期報告
 - (委員)ダムによる流木捕捉は、下流河道被害軽減に貢献している。
 - (委員)環境改善対策(巨石配置)についての方針を整理すること。

(事務局)記述を追記する。

- (委員)水源地域の活性化はダムを活用した取り組みが重要である。
- (4) 霞ヶ浦開発事業の定期報告
 - (委員) 霞ヶ浦の水質について、霞ヶ浦水質保全計画に記載されている排出負荷量を示すとともに、引き続き関係機関と連携し、水質改善に協力していくことを記述すること。

(事務局)記述を追記する。

- (5) 湯西川ダム建設事業の事後評価
 - (委員)水源地域の人々が上下流交流など関わりができる仕組みがあるとよい。